

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/08/16

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.30	0.23
JPY/THB	0.3039	0.0043
USD/JPY	109.59	-0.82
EUR/THB	39.29	0.50
EUR/USD	1.1797	0.0067
USD/CNH	6.478	0.000
SGD/THB	24.59	0.22
AUD/THB	24.55	0.28
USD/INR	74.25	-0.01
USD Index	92.52	-0.52

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,775.2	26.2
WTI (Oil)	68.44	-0.65
Copper	9,570.0	102.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,528.32	-4.39
NIKKEI (JP)	27,977.15	-37.87
DOW (US)	35,515.38	15.53
S&P500 (US)	4,468.00	7.17
SHCOMP (CN)	3,516.30	-8.44
DAX(GER)	15,977.44	39.93

Bond

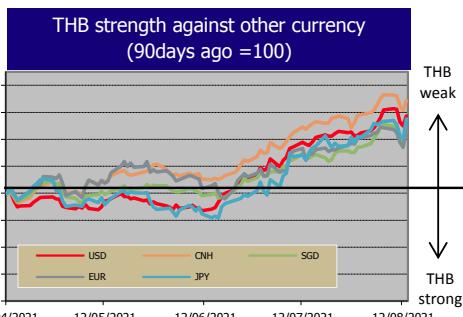
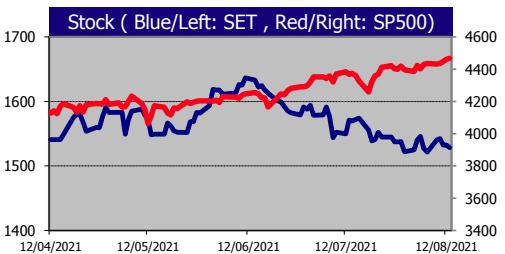
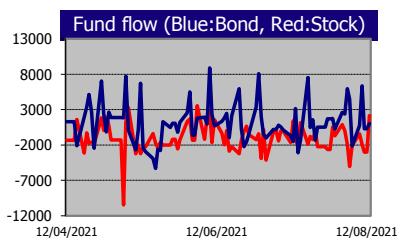
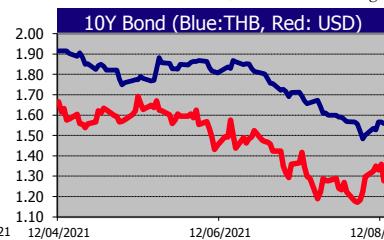
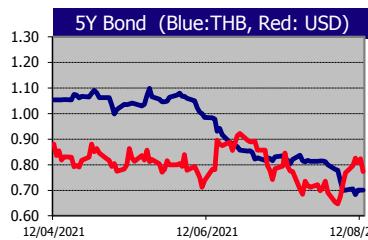
	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.701	0.001
10Y (THB)	1.559	-0.008
5Y (USD)	0.773	-0.050
10Y (USD)	1.277	-0.082

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,149	5165.4
Bond net flow	1,022	712.7

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルバーツ

13日のドルバーツは33バーツ前半で取引開始。前日の米物価関連指標が予想を上回り、米金利が上昇したことで早朝から上昇。しかし、その後は上値重く推移し、海外時間に発表された米8月ミシガン大消費者信頼感指数が約10年ぶり低水準に落ち込むと、主要通貨に対するドル売りが進み、ドルバーツは先週末対比バーツ高で引けた。

●ドル円その他

13日のドル円は110円半ばで取引開始。本邦勢の休暇取得者も多い中、対円でのドル高がピークアウトしたのか、アジア時間終盤には109円後半へ下落。海外時間、米経済指標の落ち込みにより米金利も低下。ドル円は109円半ばで取引を終えた。

Bangkok Dealer's Eye

来週26日に始まるジャクソンホールシンポジウムにて米テーパリングに関する議論に何らかの進捗が見られると予想されていますが、パウエル議長のスピーチ内容に影響を与えると考えられる先週の米物価関連指標は弱いCPIと強いPPIという対照的な結果でした。また、先週末に発表された米経済指標はデルタ株による消費者マインドの悪化を示す結果となり、米経済活動の回復に懸念を抱かせる内容です。こうした中で、ドル買いが進みにくい状況となれば、今週のドルバーツは33.50を上限にレンジ推移になると考えます。しかし、今週は米7月小売売上高、パウエル議長講演、7月FOMC議事要旨公表と重要イベントが多く予定されています。テーパリング議論がどこまで進んでいるのか、パウエル議長が先立って言及するとは思えませんのでFOMC議事要旨の内容次第ではジャクソンホールを前にドル買いが進み、何度も跳ね返されている33.50を抜けてくる可能性も考えられます。(鈴木)